

補助金調書

補助金名	西部伝統工芸展事業補助金				担当課 (連絡先)	経済観光文化局文化振興部 文化振興課(TEL733-5113)		
交付先	団体	西部伝統工芸展実行委員会			区分	その他の補助金		
交付先決定方法	非公募	(公募の場合) 公募時期						
(公募の場合) 応募要件								
(非公募の場合) 非公募の理由	当該補助事業を行っている団体が限定されているため							
補助開始年度	昭和45	年度	経過年数	47	年度			
補助金の目的 及び 補助対象事業	<p>目的 「個性と創造性に富んだ多彩な人材が育つまち」の実現を図ること</p> <p>対象事業 西部伝統工芸展実行委員会が主催し、本市内で開催される伝統工芸技術の向上と発展を目的とし、本市の伝統文化の振興に寄与すると認められる事業</p>							
補助金の終期	平成28	年度	延長回数		回			
終期を延長する理由								
交付対象経費及び 補助金の算定方法等	定率	【補助対象経費、補助金額の算定方法・考え方】 交付の対象となる経費の1割に相当する額を限度とし、予算の範囲内で交付						
(間接補助の場合) 間接補助とする理由 及び再交付先への配 分基準、審査基準	【間接補助の理由、再交付の配分基準・審査基準】							
交付状況等 【上段:交付件数】 【下段:決算】 (※1)	当該年度	前年度	前々年度	前々々年度				
	件	1 件	1 件	1 件				
	70 千円	90 千円	90 千円		90 千円			
前年度補助事業 の主な実施概要	平成27年度で第50回目を迎えた本展覧会では、陶芸・染織・漆芸・金工・木竹工・人形・諸工芸の7部門の応募作品の中から選ばれた413点の作品が展示され、市民に工芸美術を鑑賞する機会を提供した。							
補助金交付 による効果	公募展を実施することで、工芸技術の向上を図るとともに、市民に工芸美術を鑑賞する機会を提供し、福岡市の伝統文化の振興に寄与している。							

※1:金額総額であり、複数の団体等に交付している場合、個々の団体等への交付額等を示すものではありません。なお、当該年度は当初予算額を記載しております。また、前年度決算額について、補助額の確定が未了のものは、交付件数および交付決定額を外数として()書きで記載しております。